

証券コード

5020

JXホールディングス

2012年度 第3四半期 決算説明資料

2013年2月5日

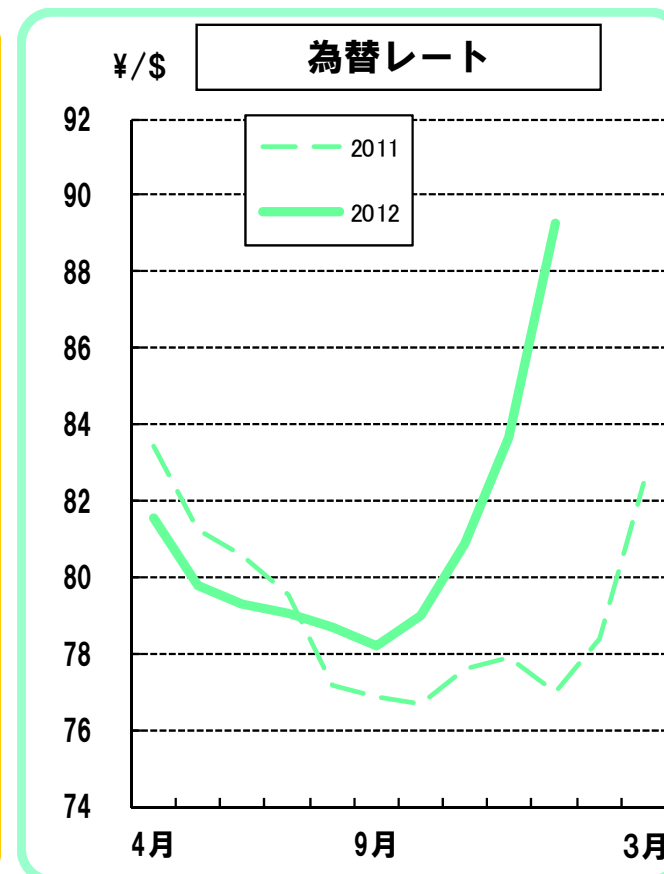
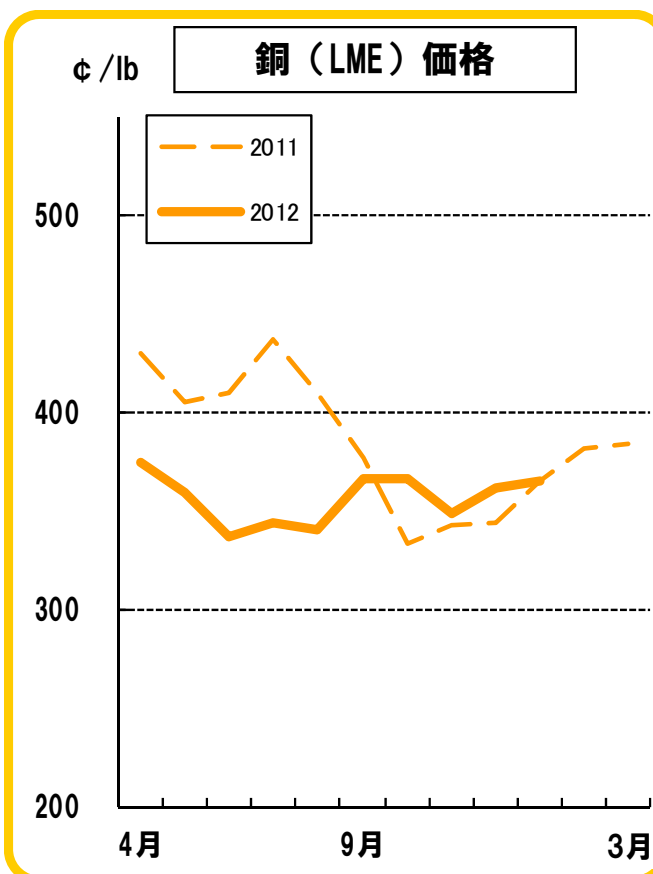
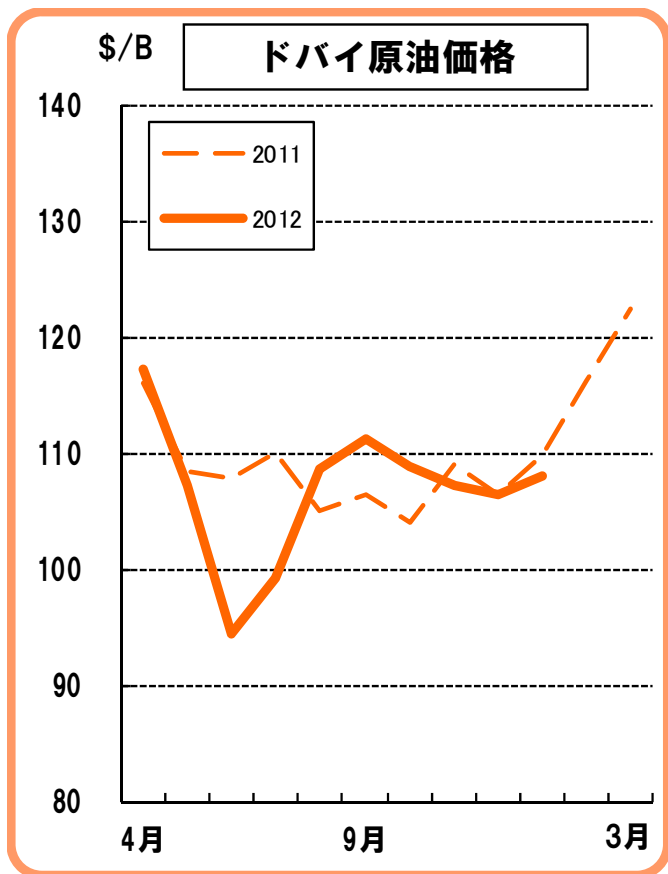


エネルギー・資源・素材の^{みらい}Xを。

JXホールディングス株式会社

2012年度 第3四半期決算
(2012年4月1日～2012年12月31日)

- ✓ **期中の原油価格下落に伴い、在庫評価損が発生**
- ✓ **在庫影響を除いた実質経常利益は減益**



2012年度 第3四半期決算概要 (前年同期比)

* 3月から11月の平均(≒到着ベース)

	2011年度 第3四半期 (実績)	2012年度 第3四半期 (実績)	差 異
原油代(トバイ) (\$/B) *	108	109	+1
銅 価 (¢/lb)	暦年へ-ス (420) 388	暦年へ-ス (361) 355	暦年へ-ス (▲59) ▲33
為替レート (¥/\$)	暦年へ-ス (81) 79	暦年へ-ス (79) 80	暦年へ-ス (▲2) +1
	(億円)	(億円)	(億円)
売上高	77,904	80,546	+2,642
営業利益	2,345	1,350	▲995
営業外損益	532	528	▲4
経常利益	2,877	1,878	▲999
(うち在庫影響)	735	▲141	▲876
在庫影響除き経常利益	2,142	2,019	▲123
特別損益	▲123	▲116	+7
当期純利益	1,588	919	▲669

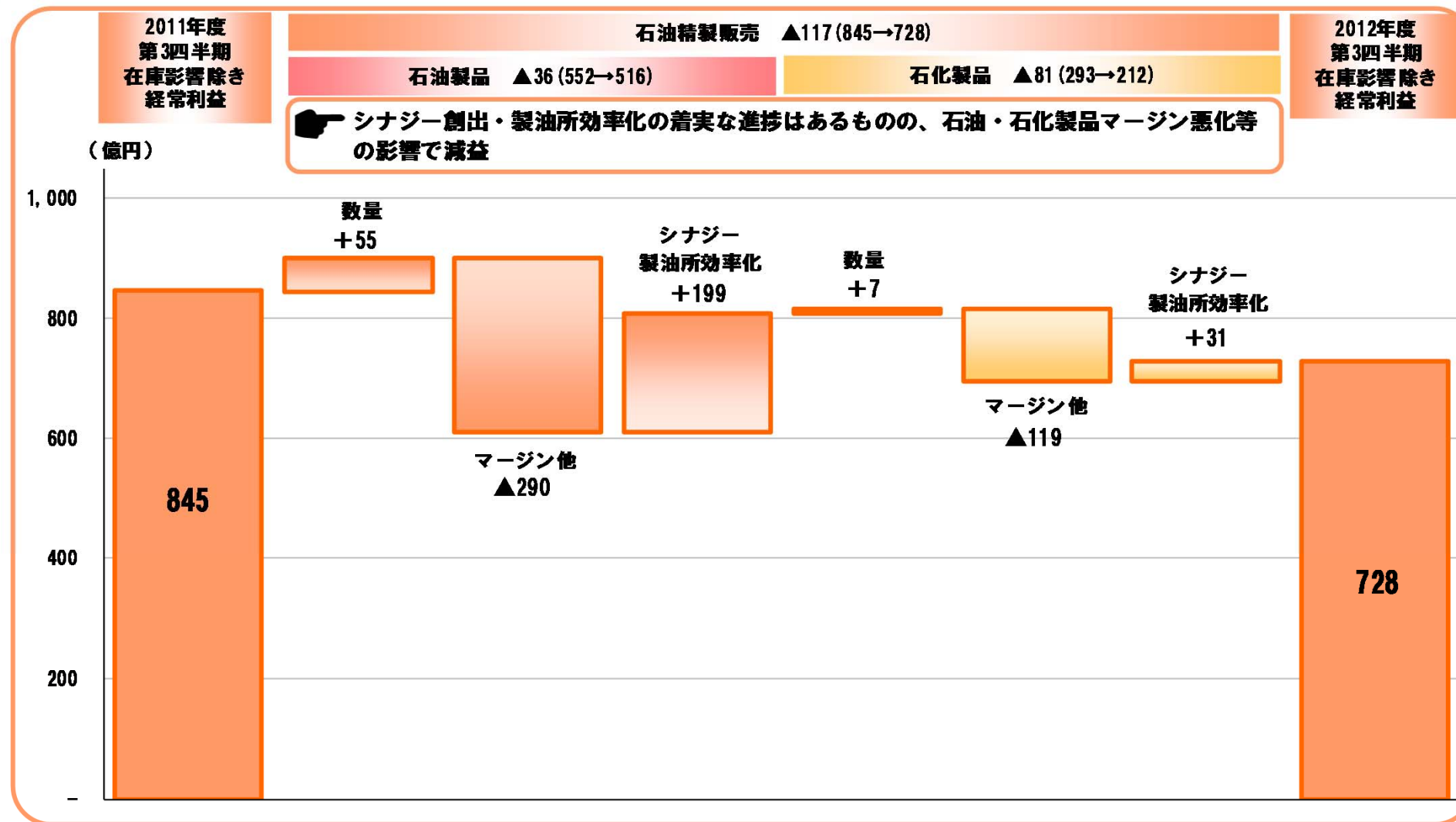


2012年度第3四半期 セグメント別経常利益 (前年同期比)

	2011年度 第3四半期 (実績)	2012年度 第3四半期 (実績)	差 異
	(億円)	(億円)	(億円)
石油精製販売事業	1,592	610	▲982
(うち在庫影響)	(747)	(▲118)	(▲865)
在庫影響除き	845	728	▲117
(うち石油製品)	(552)	(516)	(▲36)
(うち石油化学製品)	(293)	(212)	(▲81)
石油開発事業	759	746	▲13
金属事業	394	325	▲69
(うち在庫影響)	(▲12)	(▲23)	(▲11)
在庫影響除き	406	348	▲58
上場子会社 * 他	132	197	+65
経常利益 計	2,877	1,878	▲999
在庫影響除き	2,142	2,019	▲123

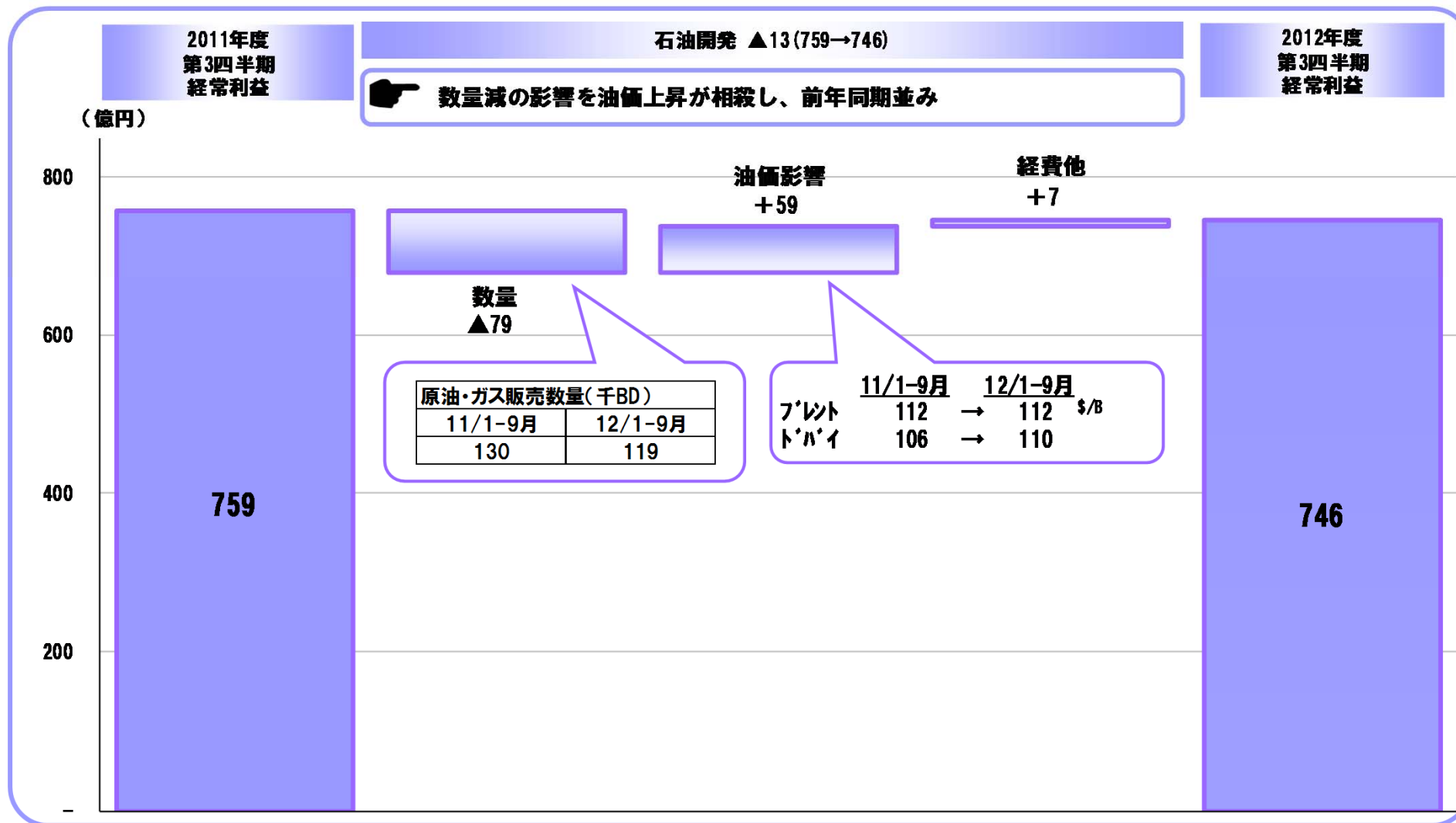
* NIPPOおよび東邦チタニウム

2012年度第3四半期 石油精製販売事業 経常利益増減 (前年同期比)

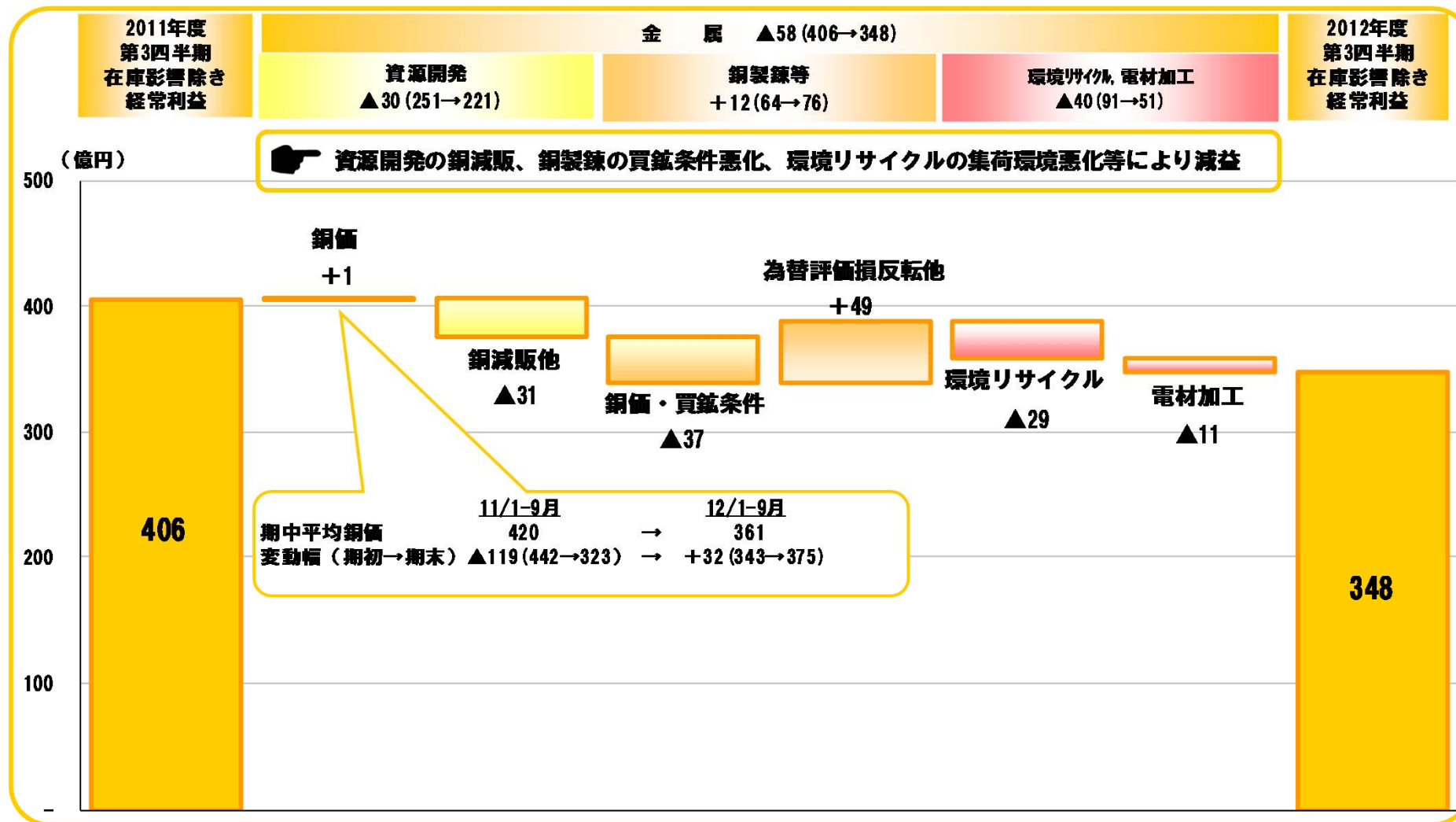




2012年度第3四半期 石油開発事業 経常利益増減 (前年同期比)



2012年度第3四半期 金属事業 経常利益増減 (前年同期比)



2012年度 第3四半期末 連結バランスシート

2012年度 第3四半期 連結キャッシュフロー



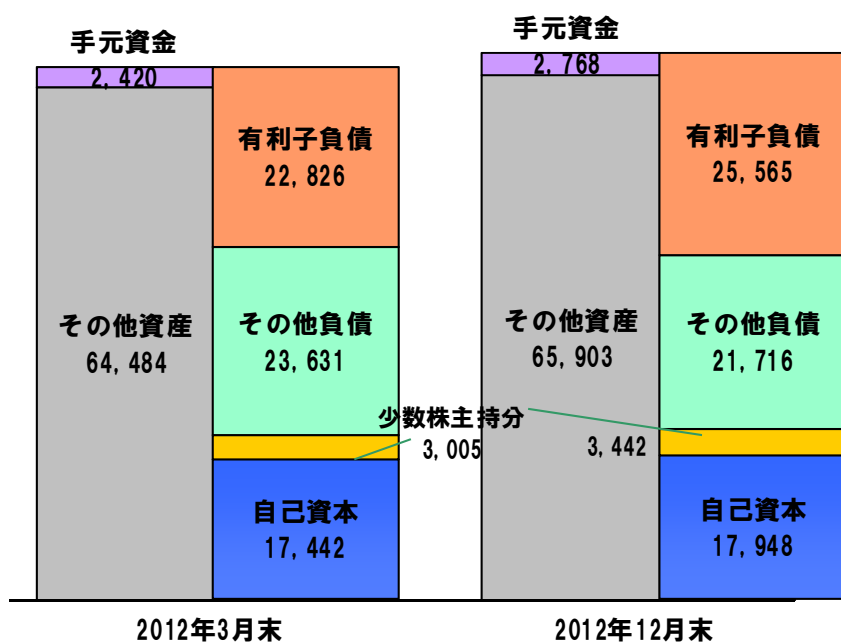
(連結バランスシート)

(連結キャッシュフロー)

単位：億円

総資産：66,904

総資産：68,671



手元資金を除いた
ネット有利子負債は
2,390億円増加
(フリーキャッシュ
フローのマイナス
[1,858億円]、新規
連結・合併の影響等
により)

2012年4～12月

単位：億円

経常利益	1,878
減価償却費	1,358
運転資金	▲632
法人税他	▲1,223
営業キャッシュフロー	1,381
投資キャッシュフロー	▲2,893
配当他	▲346
フリーキャッシュフロー	▲1,858

季節要因等（灯
油販売増、在庫
の積み上がり
等）により、運
転資金は増加

	2012年3月末	2012年12月末
自己資本比率	26.1%	26.1%
ネットD/Eレシオ	1.17	1.27

2012年4月～2013年3月では、季節要因の戻り、利益の積み上がり等
によってフリーキャッシュフローのマイナスは解消し、2013年3月末
のネットD/Eレシオは1.1倍程度になる見通し

2012年度決算見通し (2012年4月1日～2013年3月31日)

- ✓ 為替前提の円安見直し (+5円/ドル) によって、在庫評価益が発生。その結果、11月公表比増益
- ✓ 在庫影響を除いた実質経常利益は、11月公表と同水準
- ✓ 2013年1月以降の見通し前提は、原油価格110ドル/バーレル、銅価360セント/ポンド、為替レート85円/ドル

2012年度 通期見通し 概要 (前回見通し比)

* 3月から2月の平均 (≒到着ベース)

原油代 (ト'ハイ) (\$/B) *
銅 価 (¢/lb)
為替レート (¥/\$)
売上高
営業利益
営業外損益
経常利益 (うち在庫影響)
在庫影響除き経常利益
特別損益
当期純利益

2012年度 見通し (11月公表)	
	109
暦年へ-ス (361)	357
暦年へ-ス (80)	80
(億円)	
	111,100
	2,100
	800
	2,900
	▲100
	3,000
	▲290
	1,400

2012年度 見通し (今回)	
	109
暦年へ-ス (361)	356
暦年へ-ス (80)	81
(億円)	
	111,900
	2,600
	850
	3,450
	450
	3,000
	▲440
	1,700

差 異	
	±0
暦年へ-ス (±0)	▲1
暦年へ-ス (±0)	+1
(億円)	
	+800
	+500
	+50
	+550
	+550
	±0
	▲150
	+300

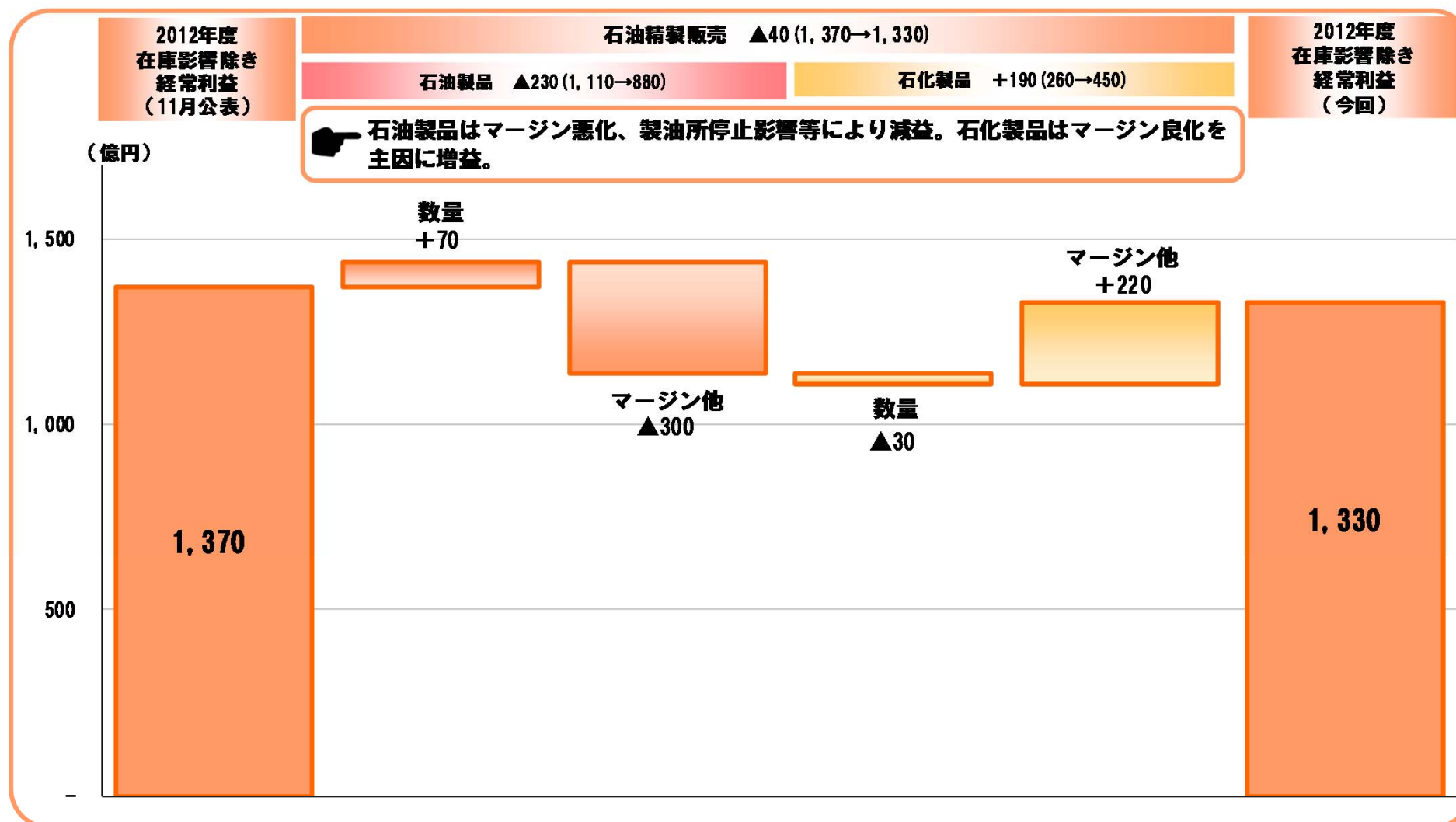
2012年度 通期見通し セグメント別経常利益 (前回見通し比)

	2012年度 見通し (11月公表)	2012年度 見通し (今回)	差 異
石油精製販売事業	(億円) 1,300	(億円) 1,810	(億円) +510
(うち在庫影響)	(▲70)	(480)	(+550)
在庫影響除き	1,370	1,330	▲40
(うち石油製品)	(1,110)	(880)	(▲230)
(うち石油化学製品)	(260)	(450)	(+190)
石油開発事業	900	950	+50
金属事業	470	420	▲50
(うち在庫影響)	(▲30)	(▲30)	(±0)
在庫影響除き	500	450	▲50
上場子会社* 他	230	270	+40
経常利益 計	2,900	3,450	+550
在庫影響除き	3,000	3,000	±0

* NIPPOおよび東邦チタニウム

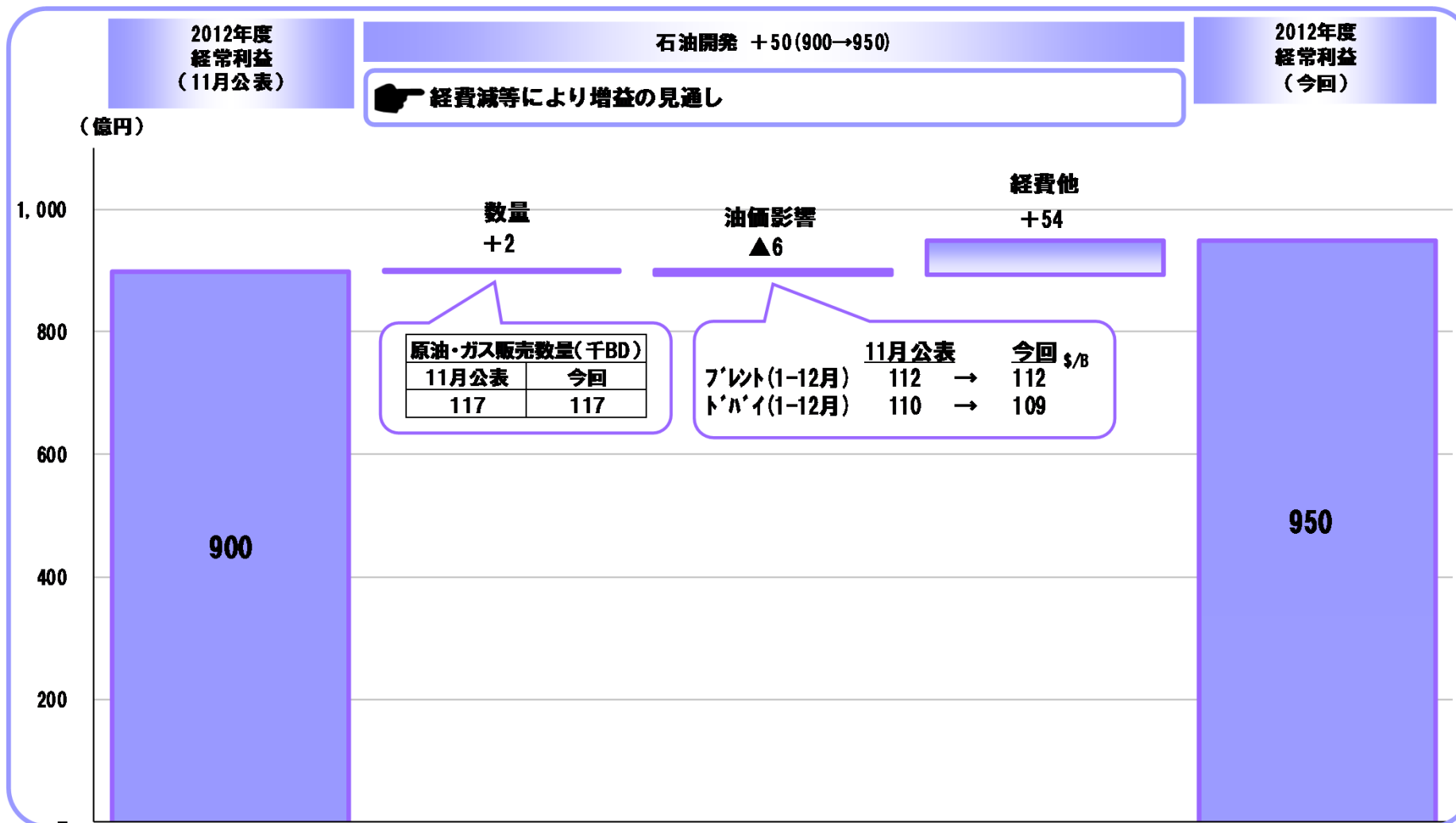


2012年度 通期見通し 石油精製販売事業 経常利益分析 (前回見通し比)

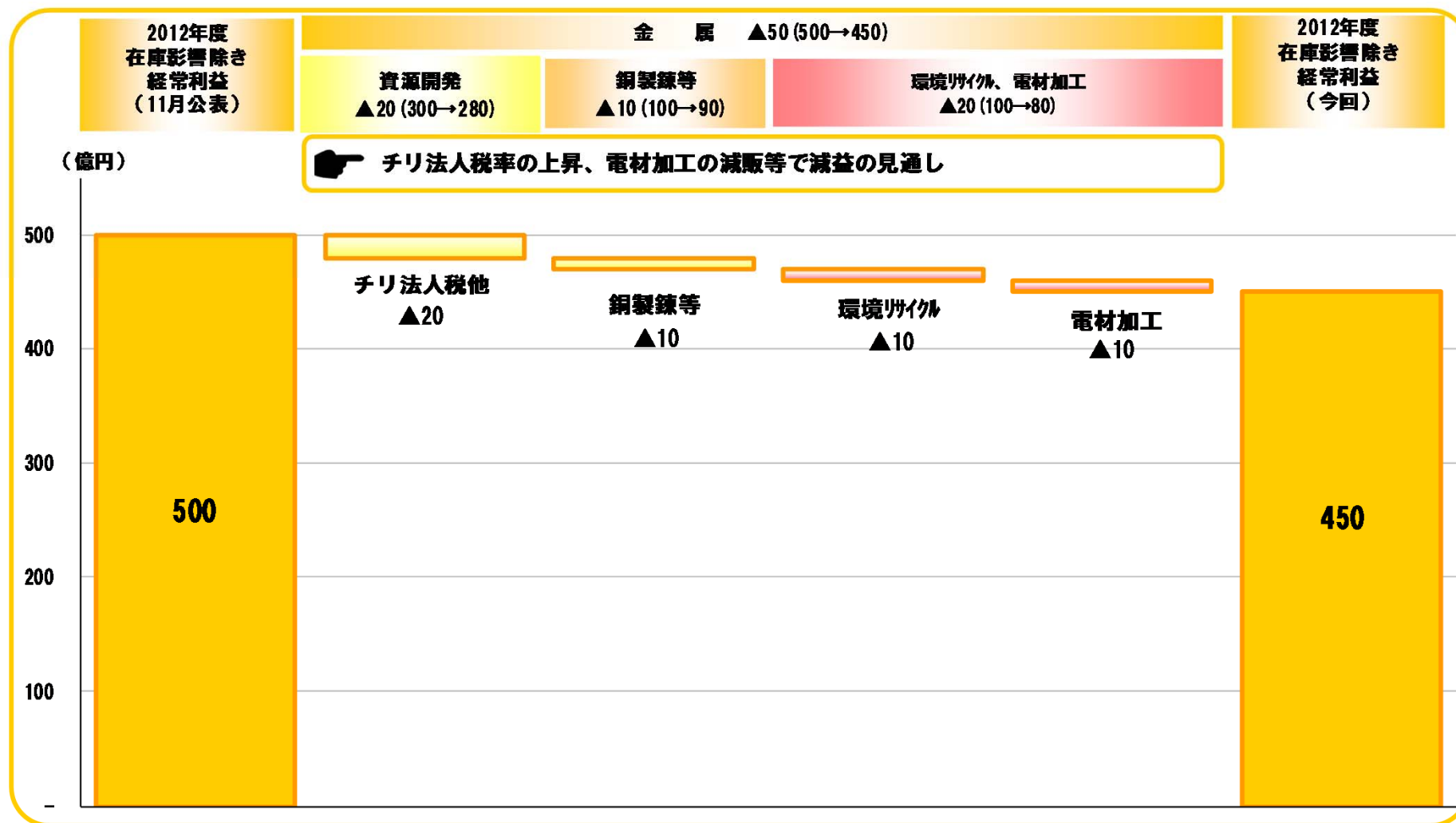




2012年度 通期見通し 石油開発事業 経常利益分析 (前回見通し比)



2012年度 通期見通し 金属事業 経常利益分析 (前回見通し比)



参 考 資 料

今般の決算時における最新情報を抜粋して掲載しています。全てをご覧になる場合は、当社ウェブサイトからダウンロードください。

▶ <http://www.hd.jx-group.co.jp/ir/library/statement/2012/>



セグメント別 業績サマリー（売上高・営業利益・経常利益・当期利益）

	2010年度	2011年度			2012年度		
	通期	上期	第3四半期 (累計)	通期	上期	第3四半期 (累計)	通期
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	見通し
売上高	96,344 億円	50,796 億円	77,904 億円	107,239 億円	51,891 億円	80,546 億円	111,900 億円
石油精製販売事業	81,319	42,846	66,060	91,475	44,677	69,744	97,000
石油開発事業	1,488	958	1,417	1,878	955	1,353	1,700
金属事業	9,406	5,370	7,839	9,972	4,481	6,629	9,000
上場子会社 他	4,131	1,622	2,588	3,914	1,778	2,820	4,200
営業利益	3,344	1,953	2,345	3,279	374	1,350	2,600
石油精製販売事業	2,391	1,307	1,422	2,082	▲ 233	452	1,510
石油開発事業	519	488	700	905	502	680	800
金属事業	207	120	123	145	27	52	50
上場子会社 他	227	38	100	147	78	166	240
経常利益	4,137	2,387	2,877	4,078	796	1,878	3,450
石油精製販売事業	2,537	1,425	1,592	2,325	▲ 96	610	1,810
石油開発事業	595	519	759	975	582	746	950
金属事業	707	388	394	600	217	325	420
上場子会社 他	298	55	132	178	93	197	270
当期純利益	3,117	1,267	1,588	1,706	268	919	1,700
石油精製販売事業		796	892	1,058	▲ 134	336	1,160
石油開発事業		273	400	532	283	343	390
金属事業		180	248	238	100	154	210
上場子会社 他		18	48	▲ 122	19	86	▲ 60
設備投資	1,900	1,300	2,060	2,800	1,730	2,750	4,400
減価償却費	2,046	981	1,479	1,981	913	1,358	1,780

注：「上場子会社 他」には、「消去又は全社」を含む



セグメント別 経常利益（詳細分析）

	2010年度		2011年度		2012年度		
	通期	上期	第3四半期 (累計)	通期	上期	第3四半期 (累計)	通期
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	見通し
	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円
経常利益	4,137	2,387	2,877	4,078	796	1,878	3,450
石油精製販売事業	2,537	1,425	1,592	2,325	▲ 96	610	1,810
（うち持分法投資損益）	(54)	(15)	(29)	(36)	(17)	(40)	(50)
石油	1,692	449	552	746	239	516	880
石油化学	273	244	293	382	98	212	450
在庫影響	572	732	747	1,197	▲ 433	▲ 118	480
石油開発事業	595	519	759	975	582	746	950
（うち持分法投資損益）	(78)	(33)	(44)	(64)	(38)	(57)	(90)
金属事業	707	388	394	600	217	325	420
（うち持分法投資損益）	(558)	(296)	(323)	(510)	(221)	(315)	(430)
銅資源開発	441	228	251	366	157	221	280
銅製錬等	128	66	64	155	48	76	90
環境リサイクル	40	36	40	57	11	11	20
電材加工	94	42	51	54	28	40	60
在庫影響	4	16	▲ 12	▲ 32	▲ 27	▲ 23	▲ 30
上場子会社 他*	298	55	132	178	93	197	270

前提条件

		2010年度		2011年度		2012年度		
		通期	上期	第3四半期 (累計)	通期	上期	第3四半期 (累計)	通期
		実績	実績	実績	実績	実績	実績	見通し
共通	為替レート(円/ドル)	86	80	79	79	79	80	81
石油精製販売	ドバイ原油価格<年度> [*] (ドル/バレル)	82	109	108	109	108	109	109
	バラキシレンマージン(前月ドバイ比)(ドル/トン)	570	765	750	765	660	680	720
石油開発	原油相当販売数量(千バレル/日)	140	136	130	128	121	119	117
	ブレント原油価格<暦年>(ドル/バレル)	80	111	112	111	113	112	112
金属	銅価格LME<暦年>(セント/ポンド)	342	426	420	400	367	361	361
	権益ベース精鉱銅量(千トン/期・年)	97	47	69	95	46	69	94
	PPC銅販売量(千トン/期・年)	588	286	442	566	267	393	545
	環境リサイクル金回収量(トン/期・年)	6.5	3.6	5.1	7.0	2.9	4.3	5.8
	圧延銅箔販売量(千km/月)	3.3	2.8	2.7	2.6	2.7	2.8	2.8
	精密圧延品生産品販売量(千トン/月)	3.8	3.7	3.6	3.5	3.5	3.4	3.3

* 到着ベース

2012年度 通期見通し 感応度



■前提条件（2013年1月～3月）

為替：85円／ドル

原油：110ドル／バーレル
（ドバイスポット）

銅価：360セント／ポンド

■市況変動による2012年度通期経常利益への影響額

※2012年度第4四半期（3ヶ月間）への影響額

項目	変動幅	変動項目	影響度	
			(億円)	
為替レート	1円/ドル 円安	石油精製販売（燃費増、石化マージン良化等）	(+)	1
		石油開発（期末換算）	(-)	2
		金属（マージン良化）	(+)	1
		小計	(±)	0
		在庫影響	(+)	65
		合計	(+)	65
原油FOB (ドバイスポット)	1ドル/バーレル 上昇	石油精製販売（燃費増等）	(-)	4
		在庫影響	(+)	49
		合計	(+)	45
銅価（LME）	10セント/ポンド 上昇	金属	(±)	0
		合計	(±)	0

2012年度 通期見通し セグメント別経常利益（前期比）

	2011年度 実績	2012年度 見通し (今回)	差 異
石油精製販売事業	(億円) 2,325	(億円) 1,810	(億円) ▲515
（うち在庫影響）	(1,197)	(480)	(▲717)
在庫影響除き	1,128	1,330	+202
（うち石油製品）	(746)	(880)	(+134)
（うち石油化学製品）	(382)	(450)	(+68)
石油開発事業	975	950	▲25
金属事業	600	420	▲180
（うち在庫影響）	(▲32)	(▲30)	(+2)
在庫影響除き	632	450	▲182
上場子会社* 他	178	270	+92
経常利益 計	4,078	3,450	▲628
在庫影響除き	2,913	3,000	+87

* NIPPOおよび東邦チタニウム

主なトピックス（2012年10月～）

JXHD

- 10月 「JX Report グループCSR報告2012」を発行
- 12月 第4回無担保社債を発行

JXエネルギー

- 10月 タイにおけるENB製造装置新設に関する共同事業化検討を開始
- 11月 LNGターミナル運営子会社を設立
- 11月 室蘭製油所の事業再構築を決定
- 11月 JX日鉱日石 SHIPPING（株）とJX日鉱日石タンカー（株）の合併に関する覚書を締結
- 11月 太陽電池シリコンウエハー事業からの撤退を決定
- 11月 ウルサンアロマティックス社においてパラキシレン製造装置の建設に着手
- 11月 東北電力（株）八戸火力発電所向け天然ガス売買契約を締結
- 11月 サービスステーション運営子会社（一光）と鈴与エネルギー（株）の事業統合を決定
- 12月 水島製油所B工場が高圧ガス保安法上の不備に関する行政処分を受理
- 1月 Dr. Driveリニューアル等、今後のサービスステーション戦略を発表

JX開発

- 10月 オーストラリア北西大陸棚において探鉱区権益を取得
- 10月 英国北海において新規探鉱区を取得
- 12月 アブダビ石油（株）の新利権協定発効
- 12月 英国北海において油ガス田権益の買収に合意
- 12月 アラビア石油（株）が設立する子会社の株式譲受けに合意

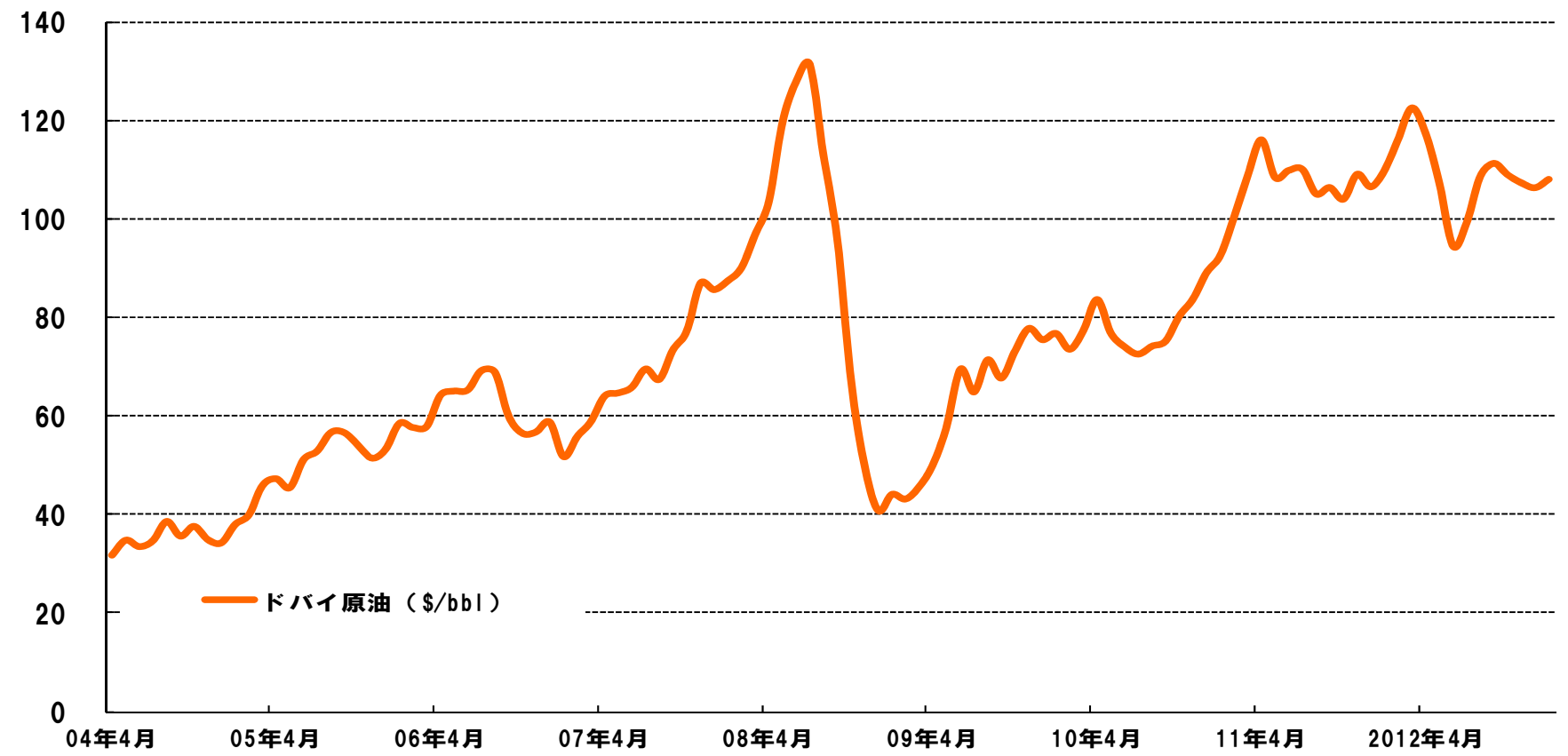
JX金属

- 2月 カセロネス銅・モリブデン鉱床開発プロジェクトにおいて電気銅の生産を開始（予定）

石油精製販売
原油価格



平均価格	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度	12年度		
									1Q	2Q	3Q
ドバイ原油 (\$/bbl)	37	54	61	77	82	70	84	110	106	106	107



国内最高の競争力を有する製造・販売体制の構築

✓ 精製能力削減

➤ JXの精製能力削減計画

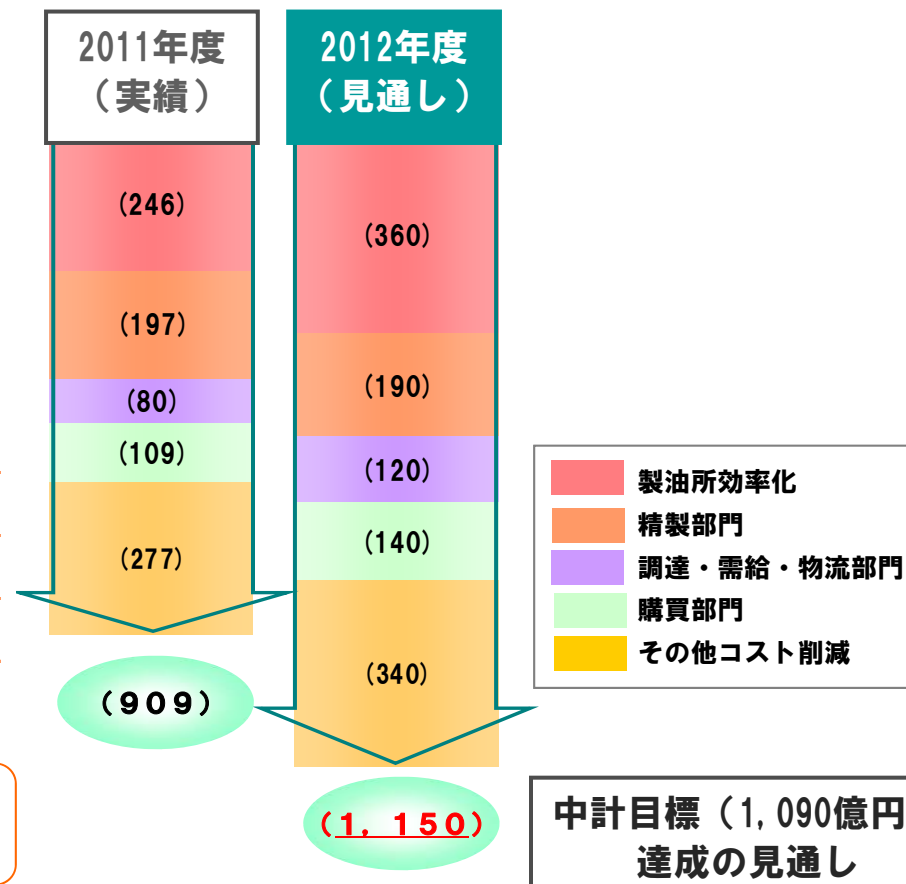
	時期	削減能力	実行
STEP 1	2010年10月	▲40.0 万BD	<input checked="" type="checkbox"/>
STEP 2	2014年3月	▲18.0 万BD (室蘭石化工場化)	<input type="checkbox"/>

➤ 他社の精製能力削減計画

会社	時期	削減能力	実行
富士石油	2010年10月	▲5.2 万BD	<input checked="" type="checkbox"/>
昭和シェル石油	2011年9月	▲12.0 万BD	<input checked="" type="checkbox"/>
コスモ石油	2013年7月	▲14.0 万BD	<input type="checkbox"/>
出光興産	2014年3月	▲12.0 万BD	<input type="checkbox"/>

エネルギー供給構造高度化法への対応も
(2014年3月が期限)

✓ 統合シナジー・製油所効率化



(単位：億円，2009年度対比の累計額)

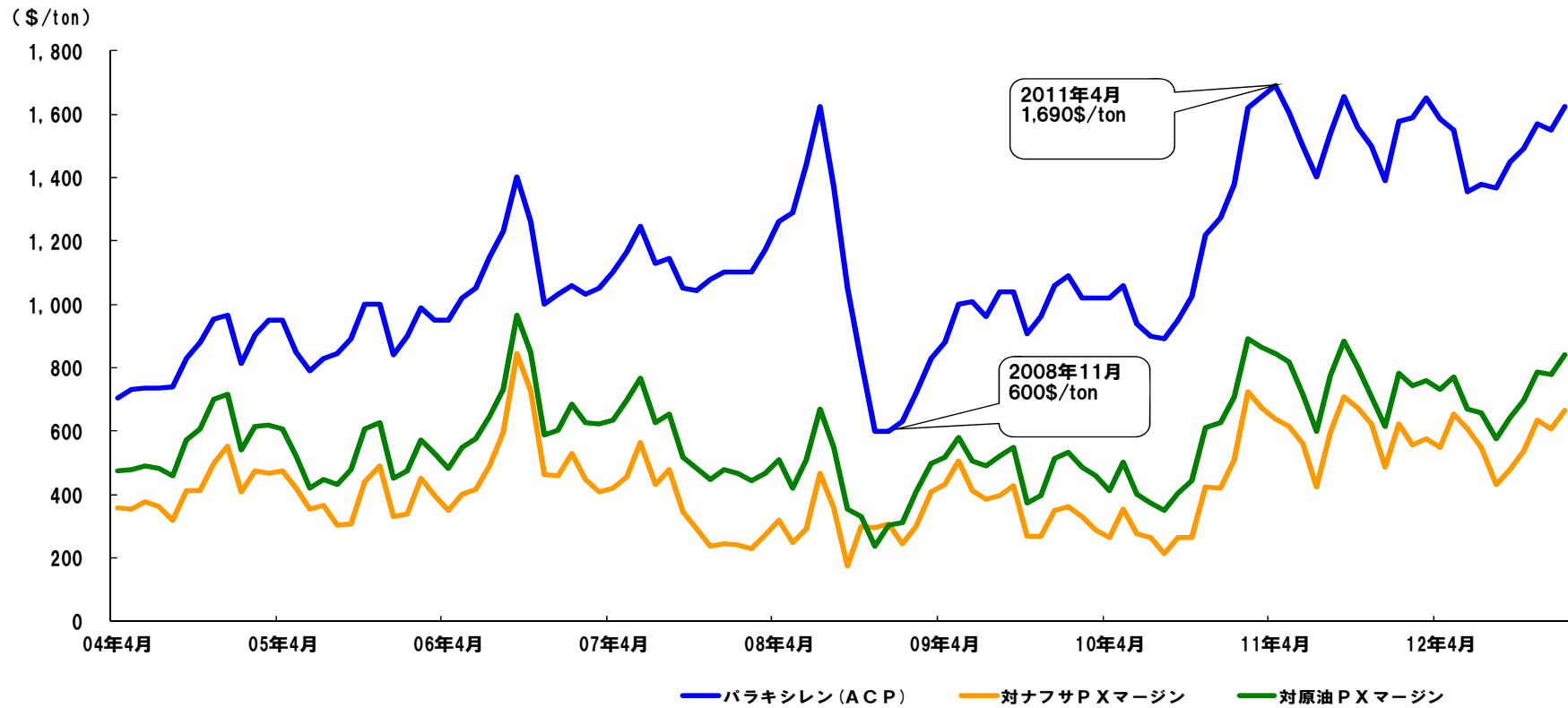
国内石油製品（白油4品）マージン推移



パラキシレン価格・マージン（対ナフサ・対原油）



平均価格	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度	12年度		
									1Q	2Q	3Q
Asian Contract Price	829	903	1,103	1,119	1,020	999	1,162	1,555	1,497	1,398	1,536
対原油マージン	563	514	660	556	425	493	550	754	723	625	754
対ナフサマージン	416	389	511	351	309	369	388	585	604	486	592

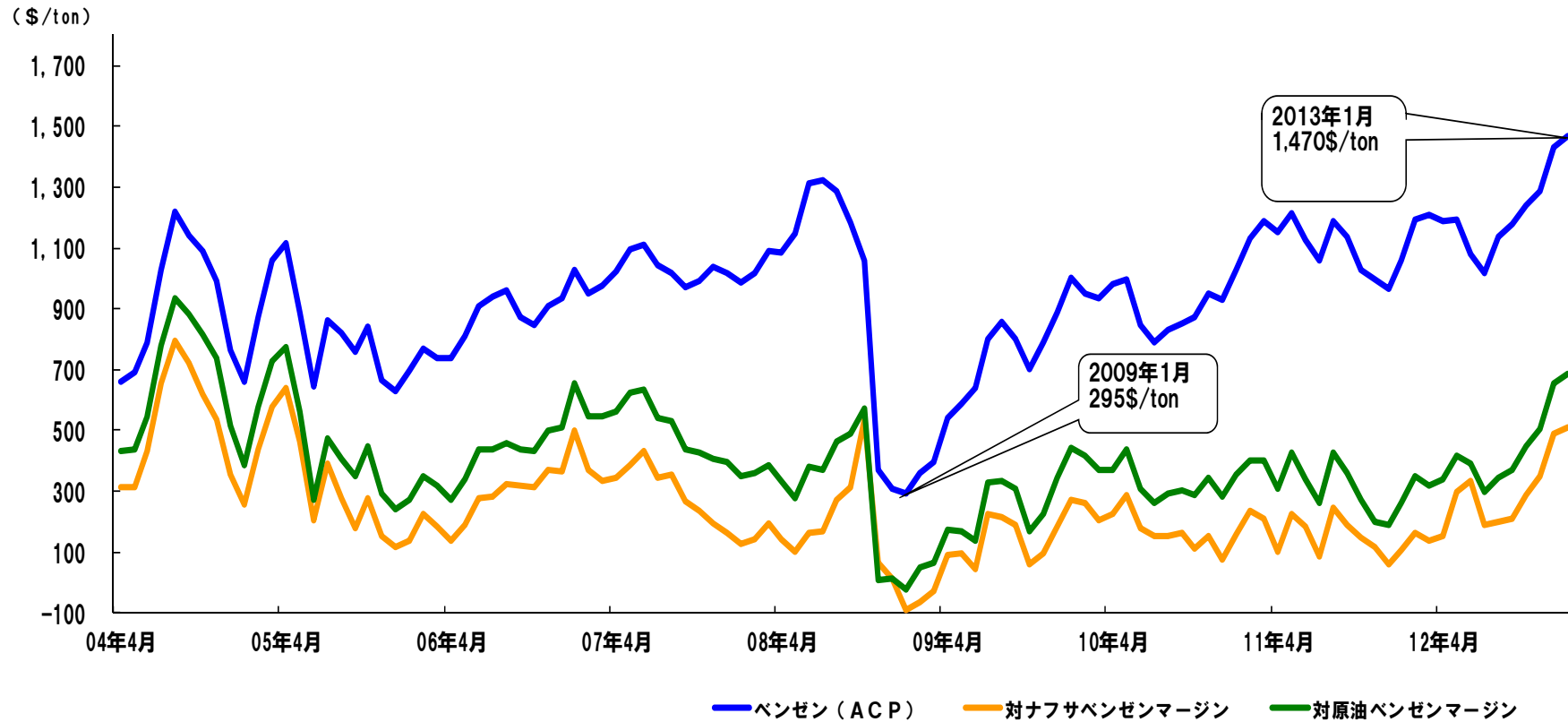


* ACP未決の月についてはスポット価格の平均値を採用

ベンゼン価格・マージン（対ナフサ・対原油）



平均価格	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度	12年度		
									1Q	2Q	3Q
Asian Contract Price	914	786	907	1,034	844	791	948	1,111	1,155	1,112	1,318
対原油マージン	648	397	464	471	249	285	336	310	382	338	537
対ナフサマージン	501	271	315	265	133	161	174	146	262	200	374



油種別販売数量（2011年3Q実績・2012年3Q実績）



油種	2011年 3Q累計	2012年 3Q累計	増減率
	万KL	万KL	
揮発油	1,459	1,455	-0.3%
(ハイオク)	(195)	(185)	-5.2%
(レギュラー)	(1,256)	(1,262)	0.5%
ナフサ	253	284	12.2%
ジェット	102	115	13.0%
灯油	403	408	1.2%
軽油	914	949	3.8%
A重油	442	429	-2.9%
C重油	607	765	25.9%
(電力C)	(395)	(566)	43.3%
(一般C)	(213)	(198)	-7.0%
内需燃料油計	4,181	4,404	5.3%
原油	286	378	32.2%
潤滑油・特品	244	238	-2.2%
化学品(万t)	401	410	2.2%
輸出燃料油	666	751	12.8%
LPG(万t)	21	21	1.4%
石炭(万t)	418	461	10.5%
ジョイント等除き計	6,217	6,665	7.2%
ジョイント等	1,580	1,426	-9.8%
総合計	7,797	8,091	3.8%

石油精製販売 固定式SS数推移



	05年度末	06年度末	07年度末	08年度末	09年度末	10年度末	11年度末	12年 12月末
JXグループ	14,640	14,076	13,474	13,318	12,687	12,149	11,730	11,516
EMG ^{*1}	5,837	5,426	4,911	4,489	4,199	3,979	3,773	3,609 ^{*5}
出光興産	5,249	5,059	4,808	4,598	4,338	4,148	3,997	3,944 ^{*5}
昭和シェル	4,689	4,560	4,417	4,256	4,102	3,922	3,760	3,633
コスモ	4,552	4,359	4,188	3,913	3,768	3,609	3,498	3,357
その他元売 ^{*2}	2,066	2,006	1,935	1,257	1,245	1,194	1,160	1,156
元売計	37,033 (79.8%)	35,486 (79.4%)	33,733 (78.4%)	31,831 (77.4%)	30,339 (76.8%)	29,001 (76.7%)	27,918 (76.7%)	27,215 (76.7%)
PB他 ^{*3}	9,367 (20.2%)	9,214 (20.6%)	9,267 (21.6%)	9,269 (22.6%)	9,161 (23.2%)	8,799 (23.3%)	8,482 (23.3%)	8,285 (23.3%)
合計 ^{*3}	46,400	44,700	43,000	41,100	39,500	37,800	36,400	35,500

*1. エッソ、モービル、セネラルの合算

*2. (07年度末まで) 九石、太陽、三井、キグナスの4社合計、(08年度末以降) 太陽、三井、キグナスの3社合計

*3. 当社推定

*4. 元売系列のセルフSSのみ

*5. EMG、出光興産のデータは2012年9月末現在

(出典：燃料油脂新聞、石油情報センター他より当社作成)

<社有SS数>

	09年度末	10年度末	11年度末	12年12月末
JXグループ	2,893	2,701	2,573	2,507

<セルフSS数>

	09年度末	10年度末	11年度末	12年12月末
JXグループ	2,378	2,385	2,423	2,515
全 国 ^{*4}	6,906	6,935	7,001	

石油精製販売
販売シェア・内需・稼働率



燃料油販売シェア

油種	11年度 3Q累計 (%)	12年度 3Q累計 (%)
揮発油	33.7	33.7
灯油	40.9	40.3
軽油	37.2	37.7
A重油	44.3	44.7
4品計	36.7	36.8
内需燃料油*	35.3	36.2

内需（前年同期比）

油種	11年度 3Q累計 (千KL)	12年度 3Q累計 (千KL)	前年同期比 (%)
揮発油	43,309	43,194	99.7
灯油	10,630	10,922	102.7
軽油	24,625	25,155	102.2
A重油	9,975	9,583	96.1
4品計	88,539	88,855	100.4
内需燃料油*	140,660	144,440	102.7

* 電力向け原油を除く

稼働率推移（定修、震災影響除き）

	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度	12年 3Q
JXグループ	94%	93%	91%	89%	85%	78%	86%	88%	87%

注：水島、鹿島のコンデンセートスプリッターを除外している。

主な石油・天然ガス開発プロジェクトの概要



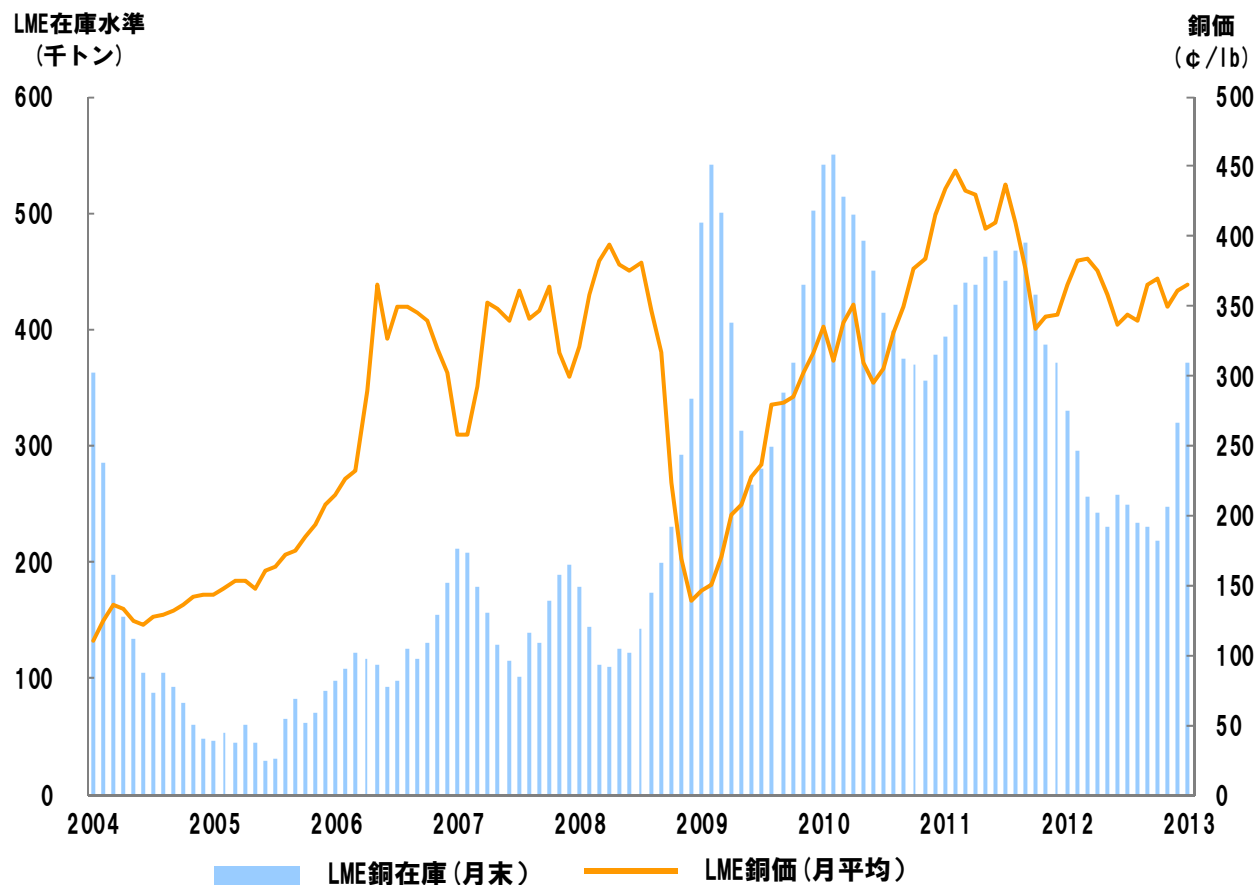
プロジェクト地域/会社	2012年 1-9月販売量 (千boed)*1		2011年12月末 埋蔵量 (百万boe)	2010年12月末 埋蔵量 (百万boe)	
	油	ガス			
[英国北海] JX NEPUK	7	5	2	47	20
[米国メキシコ湾] JX NOEX USA	4	3	1	25	27
[カナダ] 日本カナダ石油	14	14	0	251	253
[ベトナム 他] 日本ベトナム石油 他	7	5	2		
[ミャンマー] 日石ミャンマー	9	1	8		
[マレーシア] JX日鉱日石マレーシア	21	4	17		
JX日鉱日石サラワク	19	2	17		
[インドネシア] 日石ベラウ	20	1	19	<小計>	<小計>
[オーストラリア 他] JX NOEX Australia	1	1	0		
[バブアニューギニア] マーリン・サザンハイランド石油開発	5	5	0	<小計>	<小計>
[UAE・カタール 他] アブダビ石油・合同石油他	12	12	0	69	69
	119	53	66	749	775

*1 プロジェクトカンパニーベース販売量。ただしアブダビ石油・合同石油他は出資ベース販売量

銅価・LME在庫



平均価格	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度	12年度		
									1Q	2Q	3Q
銅	136	186	316	344	266	277	369	385	357	350	350



本資料には、将来見通しに関する記述が含まれていますが、実際の結果は、様々な要因により、これらの記述と大きく異なる可能性があります。かかる要因としては、

- (1) マクロ経済の状況またはエネルギー・資源・素材業界における競争環境の変化
 - (2) 法律の改正や規制の強化、
 - (3) 訴訟等のリスク など
- が含まれますが、これらに限定されるものではありません。